

長谷川正己・愛知県中央会会長が意見発表を行い、これに対し、山口泰明・自由民主党組織運動本部長、竹内譲・公明党中小企業活性化対策本部副本部長が政党を代表して挨拶されました。



大会では優良組合 39 組合、組合功労者 73 名、中央会優秀専従者 21 名の表彰もあわせて執り行われました。

愛知県からは、優良組合として中部アイティ協同組合が、組合功労者として大場和子氏（愛知水質検査協同組合 理事長）、馬場善志雄氏（愛知県警備業協同組合 理事長）が受賞されました。



皆様からお寄せいただき、全国大会で決議された要望事項は、今後、全国中央会が中心となって政府や関係機関等に対して要請活動を展開し、中小企業の持続的な成長と豊かな地域社会の実現を目指します。

次期全国大会は、2019年11月7日（木）に鹿児島県にて開催されます。次期全国大会に向けた、皆様のご要望等の調査は、来春に実施予定です。どうぞ忌憚なくご意見をお聞かせください。

